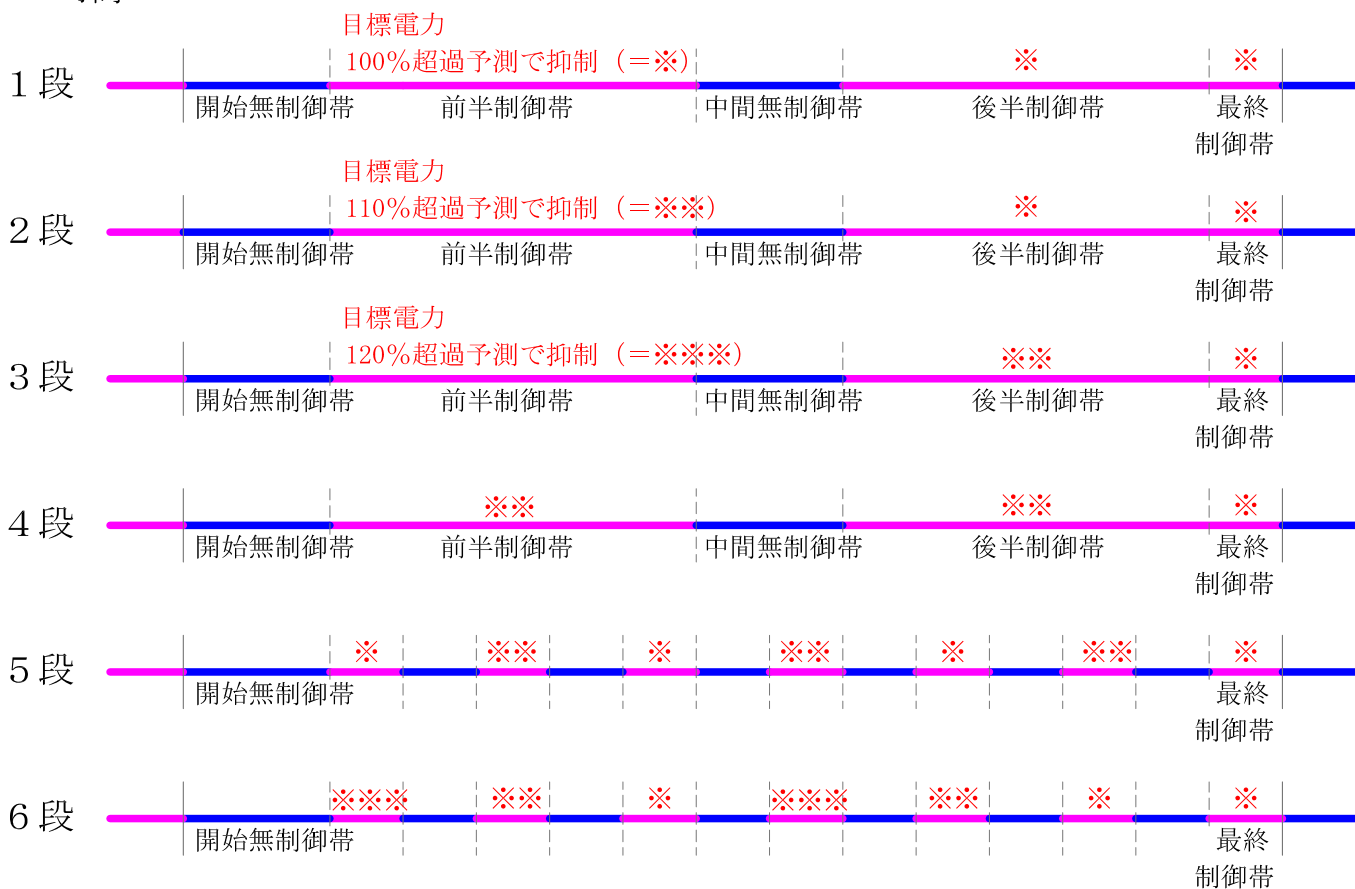
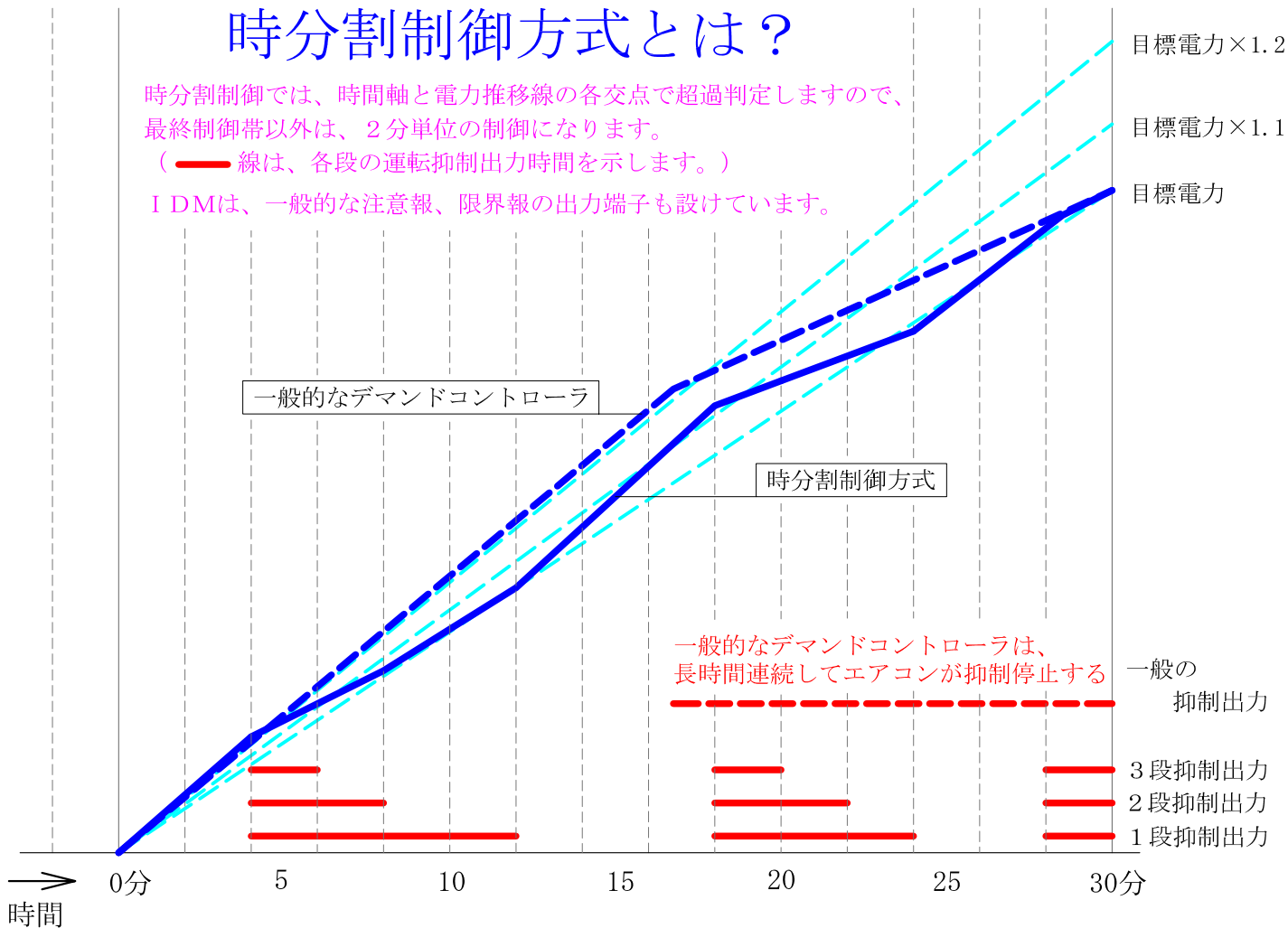


# 時分割制御方式とは？

時分割制御では、時間軸と電力推移線の各交点で超過判定しますので、最終制御帯以外は、2分単位の制御になります。

(—線は、各段の運転抑制出力時間を示します。)

IDMは、一般的な注意報、限界報の出力端子も設けています。



- 注記1 時分割制御方式では — の時間帯のみ、目標電力超過の恐れがあれば抑制出力します。
- 注記2 時分割制御方式では、2分毎に超過判定していますので、1度抑制出力すると2分は続きます。ただし、最終制御帯のみ常時判定していますので、途中で抑制出力する場合があります。
- 注記3 各段の抑制・復帰出力には時間差を設けています。